

各教室にCO₂濃度測定器を設置しました

教育センターでは、これまでも定期的な換気による感染防止対策を行ってきましたが、CO₂濃度を測定することで、さらに効果的なタイミングで換気を行えるようにしました。施設や教材の消毒などの感染防止対策も引き続き行いながら、今後も安全にプログラムを実施できるよう努めて参ります。



CO₂濃度測定器

2021年9月

9月からも感染予防対策を行いながらプログラムを実施していきます

教育センターでは、感染予防対策を行いながら療育プログラムを実施しています。

入口では、子どもたち、保護者共に必ず体温を測って発熱がないことを確認してから施設内に入ってもらうようにしています。1日に数回、決まった時間にソファやドアノブ、トイレなど多くの人が触れる箇所を消毒しています。授業後は毎回、子どもたちが使った机や椅子、教材なども消毒しています。子どもたちがソーシャルディスタンスを保って活動できるよう席の配置も工夫しています。各教室には天井に換気装置が備え付けられていますが、それに加えてサーキュレーターを設置し、常時窓を開けて換気を行っています。

また、保護者の皆様には、ソーシャルディスタンスを保ちながら療育の様子を見学していただくようにお声がけをしています。

感染者が急激に増加した8月中もこれらの対策を行いながら療育プログラムを実施してきました。夏休みが終わり、2学期が始まりましたので、子どもたちの健康状態に注意しながら、引き続き安全にプログラムを実施できるように、感染予防対策をしっかりと行っていきます。

